

ご存じですか？

# 日本語学習支援と 文化理解を学ぶ講座 in千葉県

—多文化共生のまちづくりをめざして—

〈オンライン開催〉



千葉県には160か国、  
162,830人の外国人住民が  
暮らしています(2021年12  
月末日現在)。

中には、日常生活に必要な  
日本語を身に付けたい、も  
っと日本人と話したいとい  
う方が少なくありません。  
この講座では、講義やグル  
ープワークを通して、お互  
いの文化を理解する上での  
心構え、日本語を第一言語  
としない人とのコミュニケ  
ーション、日本語学習支援  
の方法などについて学んで  
いきます。講座をととし  
て、身近なところから多文  
化共生のまちづくりに関わ  
ってみませんか？

・主催 千葉県 (公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー 受託)

・日時 13:00~15:30 (全5回)

第1回	令和4年	10月	22日	(土)
第2回		10月	29日	(土)
第3回		11月	5日	(土)
第4回		11月	12日	(土)
第5回		11月	19日	(土)



- ・内容 外国人学習者の背景理解、多文化共生、日本語学習支援の方法、地域日本語教室の実践、相互理解とコミュニケーション等
- ・対象 18歳以上。外国人との交流や日本語学習支援、外国人との市民活動に興味がある千葉県民の方で、全5回全ての講座に出席できる方。  
※過去、当センターが実施した「日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座」を受講した方はご応募できません。

- ・参加方法 オンライン (Zoomを使用)  
(パソコンやタブレット等の視聴機器およびインターネット接続環境が必要です)
- ・定員 30名  
(先着順、ただし、日本語ボランティア未経験の方を優先いたします)
- ・受講料 無料
- ・申込期限 10月11日(火) 10:00 必着 ※定員になり次第締め切ります



- ・申込方法 左の二次元コードか下記URLから応募フォームにアクセスし、オンライン申し込みをお願いします。  
または、千葉県国際交流センターホームページ  
<https://www.mcc.or.jp/> の日本語学習支援者講座申込専用ページからお申込みください。
- ・詳しい講座内容は裏面をご覧ください。

お問い合わせ：(公財)ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター

TEL：043-297-0245 E-mail：nihongo@ccb.or.jp

応募フォームURL：https://req.qubo.jp/mcc/form/R4nihongokisochiba

## 日時・内容・担当講師

第1回  
令和4年

10月22日(土)  
13:00~15:30

『学習者の背景を理解し、「文化」とは何か、  
「多文化共生」とは何かを考える』

地域日本語教室が対象とする学習者についての理解を深め、「多文化共生社会」においてそれぞれ「文化」をどう捉えていけばよいのか、みんなで考えます。

徳永 あかね (神田外語大学外国語学部准教授)



第2回

10月29日(土)  
13:00~15:30

『やさしい日本語でやさしい交流・コミュニケーション  
の基礎を学ぶ』

やさしい日本語とは何でしょうか。日本語でのやりとり慣れていない外国人との相互理解には工夫が必要です。コミュニケーションの大切なポイントを一緒に学んでいきましょう。

高橋 道恵 (千葉科学大学日本語教育非常勤講師)



第3回

11月 5日(土)  
13:00~15:30

『市民活動としての学習支援の方法』

ひとりひとりの居場所のある地域社会をめざすために、学習支援の具体的な方法を皆さんと一緒に考えていきます。事例やグループワークを通し、地域の日本語学習支援における「対話」のポイントを学びます。

吉田 曜子 (国際協力日本語学院日本語教師)



第4回

11月12日(土)  
13:00~15:30

『学びの場 (地域日本語教室) の実践』

多様な人々が集まる「学びの場」だからこそ可能になる活動とはどんなものがあるのでしょうか。相互理解を目指した教室活動の実践を見たり、実際に日本語学習者とグループワークをしたりしながら、「学習者と対等な立場の伴走者」としての活動を学びます。

油川 美和 (日本語教師、プログラムコーディネーター)



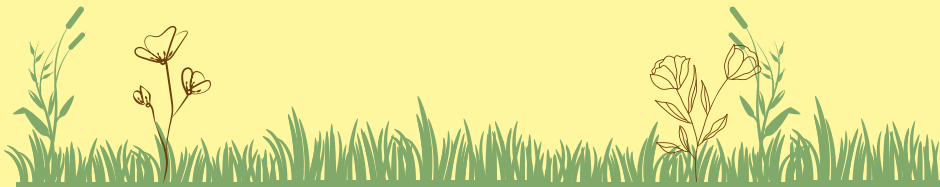
第5回

11月19日(土)  
13:00~15:30

『多文化共生のまちづくりを目指して』

コミュニケーションを通して相互理解を深めたり、日本語学習支援に参加したりするには、どのような取り組みをすればよいのでしょうか。これまでの学びをふりかえり、一人一人がどのように「多文化共生のまちづくり」に関わっていけるかを考えます。

吉野 文 (千葉大学大学院国際学術研究院教授)



《注意事項》本講座は文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して実施するものです。講座では、カリキュラム改善を目的として講座の様子を録音、録画する場合があります。また、講座内でのアンケートや振り返りデータを使わせていただきます。データは個人が特定されない形で文化庁に提出するとともに、研究会等での発表に使用する可能性があります。ご理解、ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。



文化庁

令和4年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 活用